

疫病退散と 茅の輪くぐり

「大祓とは」

我々日本人の伝統的な考え方に
基づくもので、常に清らかな
気持ちで日々の生活に勤しむよう、
自らの心身の穢れ、災厄の原因
となる諸々の罪・過ちを祓い
清めるための神事です。

「夏越の大祓と疫病」

大祓を行う多くの神社では
夏越の大祓にて茅の輪くぐりが
行われています。古くから、
茅の輪は疫病を避けると
伝えられています。

「大祓で元気に過ごそう」

新型コロナウイルス感染拡大の
影響により、多くの人が生活に
不安を感じる今だからこそ、
大祓で心身を祓い清め、一刻も
早い終息と健康を祈りましょう。

スサノオと蘇民将来のおはなし



昔むかし、
蘇民将来は
一夜の宿を頼む
スサノオを
貧しいながらも
親切に、精一杯
もてなしました。



スサノオは、
そのお礼に、
「もし疫病が
流行ったら、
この茅の輪を
身につけなさい」
と言いました。



その後、国中に
疫病が流行り
たくさんの方が
病に侵され悩み
苦しみました。



しかし、
茅の輪のおかげで
蘇民将来の家族は
疫病から免れ、
いつまでも幸せに
暮らしました。

現在ある茅の輪くぐりは
このお話が由来となっています。
夏越の大祓で心身を祓い清め、
日々を元気に過ごしましょう。



第3回Instagram神社フォトコンテスト「ふるさと神社めぐり」入選作品より



神道青年全国協議会